

鳥取県の圏域別の医師の充足数(病院)

県全体 (43病院)

(現員数) 1,176.4人 [1,175.3人]
(必要数) 1,394.5人 [1,386.9人]

(充足率) 84.4% [84.7%]

(不足数)

218.1人【1病院平均 5.1人】

[211.6人【1病院平均 4.9人】]

鳥大附属病院

(現員数) 391.0人 [392.0人]
(必要数) 420.2人 [414.7人]

(充足率) 93.1% [94.5%]

(不足数) 29.2人 [22.7人]

● 医師数は、1.1人増(前年比)

(R4)

(R5)

(R6)

1,185.9人 → 1,175.3人 → 1,176.4人

(初期臨床研修医を含む)
1,238.7人

● 不足数は、6.5人増(前年比)

(R4)

(R5)

(R6)

193.8人 → 211.6人 → 218.1人



西部保健医療圏

(鳥大附属病院除く18病院)

(現員数) 286.8人 [281.9人]
(必要数) 325.2人 [328.5人]

(充足率) 88.2% [85.8%]

(不足数)

38.4人【1病院平均 2.1人】

[46.6人【1病院平均 2.6人】]

中部保健医療圏

(10病院)

(現員数) 149.5人 [142.5人]
(必要数) 218.2人 [201.4人]

(充足率) 68.5% [70.8%]

(不足数)

68.7人【1病院平均 6.9人】

[58.9人【1病院平均 5.9人】]

東部保健医療圏

(14病院)

(現員数) 349.1人 [358.9人]
(必要数) 430.9人 [442.3人]

(充足率) 81.0% [81.1%]

(不足数)

81.8人【1病院平均 5.8人】

[83.4人【1病院平均 6.0人】]

資料: 令和6年1月1日現在「医師数に関する調査」(鳥取県地域医療支援センター調べ)

(注1) 必要数は、現行の診療体制を基本とした上で、それぞれの病院が令和6年4月1日に必要としている医師数。

(注2) 現員数は令和6年1月1日現在の医師数で、初期臨床研修医を除いている。

(注3) []内は前年数値。

